

筑波大学教育学親交会

第2回オンラインフォーラム

互惠性・互酬性を社会に取り戻す ー公共財のテレビが果たすべきこと

2022年2月5日（土）15:00-17:00

@オンライン（Zoom）



参加申込↓



話題提供：山浦彬仁（やまうら・よしひと）NHK制作局第2ユニット ディレクター
（2010年筑波大学人間学類教育学主専攻卒業）

2019年からクローズアップ現代+のディレクターとして「さらば！高校ドロップアウト」「ルポ少年院」「コロナ禍の高校生」「虐待後を生きる」「家を失う女性たち」「非正規滞在の子どもたち」など教育・福祉現場のルポを制作。これまで制作した番組にETV特集「すべての子どもに学ぶ場を～ある中学校と外国人生徒の歳月」（2020年6月度ギャラクシー月間賞・2020年度ギャラクシー奨励賞）「暮らしと憲法～外国人の権利は？」（2017）、「平和に生きる権利を求めて～恵庭・長沼事件と憲法」（2018）シリーズ「移住50年目の乗船名簿」（2019）のほかEテレ・ハートネットTVや、Eテレ・ろうを生きる難聴を生きるを担当。

2011年から2016年の間、秋田放送局に在籍しドキュメント72時間「秋田 真冬の自販機の前で」（2015）地方発ドキュメンタリー「学力日本一 踊る教室」（2014）、にっぽん紀行「雪峠を越えて、私は嫁ぐ」（2013）のほか、番組と現代美術展のコラボレーション「人口減少×アート」、人口減少社会を考える「2040」キャンペーンを制作した。

筑波大学教育学親交会は本学の教育学にゆかりのある関係者・卒業生のネットワーク組織です。
お問い合わせ、入会申込については tsukubai.edu.alumni@gmail.com まで